



内町小学校だより

第37号 令和7年5月19日

先日読んだ朝刊には、ツバメが巣作りをしている記事が載っていました。本校にも毎年ツバメが訪れて子育てをする巣があります。巣のある場所は、人通りが多く賑やかで、そこから運動場へ向けての眺めも良い一等地にあります。今年はまだその中に姿を見ることはできていませんが、巣の下で落とし物が増えてくるのが確認方法です。楽しみ半分、落とし物対策に悩む気持ち半分で待ちたいと思います。



5月13日(火)と16日(金)の1時間目に、内町小学校春季大運動会の全体練習を行い、主に入退場やラジオ体操、大玉送りなど全校種目の確認に時間を充てました。1年生は何もかも初めてですが、学校のお兄さんお姉さんに交じりしっかり頑張ることができていました。各学年の種目練習も急ピッチで進んでおり、晴れの姿を保護者の皆さんに披露できると思います。あとは、運動会当日の5月25日(日)の天気です！



入場行進



ラジオ体操



紅白大玉送り

〔図画工作科の県大会〕

本年度、徳島県小学校教育研究会図画工作科の県大会【11月21日(金)】を、内町小学校と不動小学校の2校を会場にして開催します。15日(木)の校内研修会では、外部から講師先生を招いて、研究主題の説明や授業提案をしていただきました。

講師先生の不織布を使った「造形遊び」の授業提案に対し、先生方は生徒役になり、子ども達ならどのように活動するだろうかと考えながら取り組みました。この造形遊びは、毛糸、木材、ペットボトルキャップ、ダンボールなどを自由に使った活動が特徴です。先生方も頭を柔らかくして取り組んだあと、どのような言葉かけが子どもたちの気付きや学びを豊かにするのかについて話し合いました。



秋の大会に向けて、このような研修を重ねながら図画工作科の授業づくりを進めていきます。

学校HPにも内町小学校だより(カラー写真)を掲載しています。

内町小学校HPアドレス

https://school.e-tokushima.or.jp/es_uchimachi

QRコード→



(文責 松永健治)